

巷の聲 (一)

記者は過日開捨ならぬ浮説を耳にした爲の態々某齒科醫を訪問し世間に傳はる浮説を聞かせ真否を問ふた事がある、回答にそれは全然虚構な説であると彼は全然した、記者も斯くありたしと今後を注意して扱れた然るに最近になつて一層浮説がなくなり、立證者が隨所に現はれる状態となつた非常時局を喰物にする不都合の行爲として本紙は断然社界の公論に訴へ彼の悪徳を筆誅する氣持になつた以前は豫備近衛騎兵少尉であつたのが最近では中尉に昇進してゐるのだから仲々面白

てしまつて、こんどは出てこない流石の林氏もあきれで電話を断念して苦笑して居つた、これは一つの例證である、兎角交換嬢の内には仲々意地悪の者がある。一少部分の者ではあらうが何故交換嬢は意地悪になるか利用者の内には無理を言ふて困らし得々然たる持男のある事も見逃す事の出来ない事實で又全神経が耳に集注し過激なる刺戟の爲る神経衰弱症状となつて居る事も推察出来る、けれどそれは洞察した所謂同情感であつて交換手は一つの職業である以上誠私公務の爲めには忠實でなければいけない私の感情で不愉快の時は何も不快極まる不親切な口調には何人もホト／＼腹の立つ事がある、職業の爲めに忠實職に殉ずるの心意氣がなければ職を求むべからずと言ひ度なる、願はしき事は歸徳酒養の爲めに交換嬢に立つのだ戦地に彈雨の中傷兵をいたはる看護婦の心意氣で聖女の卵のつもりで親切にの二字を銘記して貰ひ度と言ひたいのである

三日程前に小名濱警部補派出所に居つた時である、林警部補は多忙でイラ／＼した氣分で電話を掛けた呼出す事根氣強く五回であつたその内一回出たそれで何回呼んでも出ないのはどうした事か、こんな事では津浪や急を要する用件にはどうする、今少し職務だから忠實でなくては困るとだした言はんとすると電話を切つ

調味料として最も經濟的で滋養と美味に富み便利なる**削節**を御用命願ひ上げます

削節 魚節 小業 馬と八商店

小名濱小學校前

ハイキングに御清遊に!

小瀧 瀧

鐵道省指定旅館

電話 三〇一

森合齒科醫院

院長 森合 芳夫

電話 植田七十一番

江戸ッ子 おでん 焼鳥 一平

小名濱、紅椿前 本店 本市、谷口前

爽快なる氣分で... 楚々たるサーブスで、是非一杯... カフェー

末廣

小名濱下横町

サビース萬點

カフェー ホーライ

小名濱町中島

内科外科 皮膚泌尿科 器科

院長 醫學士 前澤 正

江名町折戸字岸浦 電話 一三三三

内科・外科(内臓外科) 花柳病科・皮膚科

小名濱町仲町 石井醫院

電話 十八番

日の出上醬油 養老味噌醸造元

電話 二番十九

縁屋商店

千代田生命保險相互會社 富國徵兵保險相互會社 昭和火災保險株式會社 代理店

工場貸シ度

一、泉村字横町所在ノ魚肥製造工場 今回都合上至急貸シ度シ希望者ハ左記ニ申込アリタシ但シ乾燥場三千坪付

泉村字泉町五番地 鈴木商事株式會社

齒科一般 口腔外科

鈴木齒科醫院

院長 鈴木 正

小名濱町中町

鈴木齒科醫院

院長 鈴木 正

小名濱町中町